

きずな

北九州市立折尾西小学校

学校だより 9月号

令和元年9月18日(水)

校長 成重純一

不審者対応避難訓練

今月6日(金)に、不審者が侵入したという想定で避難訓練を行いました。折尾警察署の方が犯人役となって、玄関から入ります。そこへ、近くのスクールヘルパーの方が声をかけたところで犯人が走り出したため、「不審者侵入」として確認され、職員室に向かって大声で知らせるという流れでした。子どもたちは、犯人が取り押さえられてから放送の指示に従って体育館に集合しました。



今回の訓練を通して教職員で確認したことは、次の点です。

- ① 来校者には、大人が積極的に挨拶したり声をかけたりすること。
- ② 短時間のうちに不審者についての情報を校内で共有すること。
- ③ 犯人に一人で追いついても、応援が来るまで取り押さえようとしないうこと。

①は、声をかけられるのを嫌がる犯人の心理に基づくものです。通常は、挨拶をされたら返さなければなりません。声を聞かれない、顔を覚えられない犯人は、無言のまま無視するか走り出すか、どちらかの反応をするだろうとのことです。

②は、「ナイフを持った男」「階段に向かって曲がった。」など、服装や行動のことを叫んで伝言することで、素早く的確な対応がとれるとのことです。

③は、安全確保のためです。武道の達人であっても、何も持たずに犯人と格闘して、ナイフを奪うというのは簡単にはできないそうです。今回は、モップと雑巾掛けで対処しています。

以上3点は、すぐに訓練に参加してくださったスクールヘルパーの方にも伝えていきます。子どもたちの命を守るため、力を合わせて対応します。

運動場へ移動 徐行で

11月末まで続く外壁改修工事のため、現在、来校者の駐車スペースは運動場側にしかありません。放課後に活動しているお子さんの送迎のために、毎日たくさんの方が17時以降に車で来られています。

注意していただきたいのは、校門から入って運動場に進もうとする車と運動場から出ようとする車の接触事故です。工事の業者の方にお願ひし、運動場から玄関前を通過して突き当たる場所にカーブミラーを設置していただきました。皆さんで徐行を心がけ、事故を起こさないようにお願いします。事故が起きた場合、本校は責任を負いかねます。当事者同士で処理していただきますようお願いいたします。



カーブミラー設置場所